

事前テストについて

2005/11/16

IHE - J
テクニカルコーディネーター

渡辺 昌彦



事前テストの目的

- 本番でのサプライズを減し
- 本番での作業時間を減らし
- 人やリソースを有効に活用し
- お互い相手ベンダーに迷惑をかけないで
- 精神的に余裕を持って

より多くのベンダーと効果的なコネクタソンを実施
できるようにする

IHE - J 2005 コネクタソンの事前テスト

MESAテストツールと一部チェックリストの併用

- MESAテストツール (Medical Enterprise Simulators and Analyzers)
 - Mallinckrodt Institute of Radiology (MIR)がIHEのために開発したアクター間の接続ケースをシミュレートしてテストするTools
 - WIDOWS NT/2000,UNIX(Solaris,LINUX)対応 現在 Version 9.5.0 英語版が最新
 - 来年度以降全面改訂の計画があるため、日本語対応版は昨年度と同じ Version 8.5.0J (Linux対応のみ)
 - 日本仕様(HIS-RIS(JJ1017))対応はしていないので昨年同様適用不可
 - 各社該当するDICOM系アクター(ADT,OP,OF以外)は英語版によるテスト結果を提出する。日本語対応するものは、該当する日本語対応版(8.5.0J)がある場合はその結果を提出する。
- 日本仕様チェックリスト
 - HIS - RIS間の日本仕様に対応したチェックリスト
 - システム連携仕様書に基づいたチェックポイントのテスト結果を記録
 - 各社該当するHL7系アクター(ADT,OP,OF,ORT)についてチェック結果を提出

結果は本番のコネクタソンで困らない程度
であればOK

Kudu(WEB TOOL)のMESA Tests/Tests Requirementに各プロファイル別に該当するアクターとテスト番号の一覧表があるが、総てテストが用意されているとは限らない。上記が確保できれば総てのテストを要求していない。また、Log Returnにはシステム別の必要テストとその返却等の操作およびStatus表示があるが今回は使用しない。



日本語対応MESAツール テスト対象 プロファイル・アクタ・ペア一覧(1/2)

連番	ACTOR	TEST NO Eng	TEST NO JP	Load File*	SWF	PIR	CPI	SINR	COMMENT
1	OF	131	141						(英語版131)
2	IM	103	103-j						
3	IM	131	141						(英語版131)
4	IM	132	142						(英語版132)
5	IM	133	133-j						
6	MOD	201	201	2xx-j					
7	MOD	211	211	2xx-j					
8	MOD	213	213	2xx-j					1 req 1ordr 1pps (221 Gps)
9	MOD	231	231	2xx-j					
10	MOD	241	241	2xx-j					
11	MOD	251							ASSOCIATION
12	IM	401	401	40x-j					
13	IM	402	402	40x-j					
14	IM	404	404	40x-j					
15	IM	411	411	40x-j					
16	IM	412	412	40x-j					
17	ID	500							Callibration
18	ID	501	501	50x-j					
19	ID	502	502	50x-j					
20	ID	521							Presentation Test

英語版と同じ、日本語版は用意しない

日本語対応MESAツール テスト対象 プロファイル・アクタ・ペア一覧(2/2)

連番	ACTOR	TEST NO Eng	TEST NO JP	Load File*	SWF	PIR	CPI	SINR	COMMENT
21	IC	500							Callibration
22	IC	521							Presentation Test
23	RC	601	601-j						
24	RC	602	602-j						
25	RC	603	603-j						
26	RC	604	604-j						
27	RC	605	605-j						
28	RC	606	606-j						
29	RM	601	601-j						
30	RM	652	652-j						
31	RM	653	653-j						
32	RM	654	654-j						
33	RM	661	661-j						
34	RM	663	663-j						
35	RM	671	671-j						
36	RRD	901	901-j	90x-j					
37	RRD	902	902-j	90x-j					
38	RRP	801	801-j						
39	RRP	802	802-j						
40	RRP	804	804-j						
41	RRP	811	811-j						

英語版と同じ、日本語版は用意しない

英語版 MESA ツール入手方法

http://www.erl.wustl.edu/smm/ihe/protected/distribution/mesa_distribution.htm

• ユーザ名 / パスワードで LogIn

ユーザ名: ihej2005 パスワード: \$WU2NU1



Domain/Realm	Contact Person	Software Location	Date	Version
XDS-I	Stephan Friese	This page; below	2005.10.25	
XDS	Bill Majurski	http://hcxw2k1.nist.gov/wiki/index.php/Main_Page	2005.11.01	1.3
Radiology Display Consistence	Steve Moore	http://www.erl.wustl.edu/mesa/software/consistency/index.html		
HIPAAAT Audit Record Repository	Steve Moore	This page; below	2005.11.09	1.6.5017
All other MESA software	Steve Moore	This page; below	2005.11.11	9.5.0

File	Domain(s)	Description
mesa_storage_8_3_0.exe	Card, Rad, ITI	Needed by all 3 domains listed
mesa_storage_8_3_0.zip	Card, Rad, ITI	Needed by all 3 domains listed
mesa_storage_8_3_0.tar.Z	Card, Rad, ITI	Needed by all 3 domains listed

- 最新Versionと更新日付
- MESAツールのドキュメント
- MESAテスト用データ
- 画面下にシステム別のプログラムファイルのリストがある

- Solaris7
- Red Hat Linux
7.0, 9.0,
- Windows 2000, XP

但し、ここで示されているIHE-J version は用いない



日本語対応MESAツール入手法

http://pub.idisk-just.com/fview/RaU-8OUKHMCnciMR7HS_iTikkTbnJh_va_OssY6WI4Y-69_0zqVMIMfgkdasv3RYqh8YZM61IUU

注)LOG-IN ユーザ名、パスワード不要、上記アドレスは長いので後日各社登録代表者にメールで配信します。

InternetDisk
フォルダ/ファイル公開

PR インターネットディスク:プレゼントキャンペーン実施中!今すぐGo!!

このサービスは、ジャストシステム・インターネットディスクが提供しています。 インターネットディスクとは

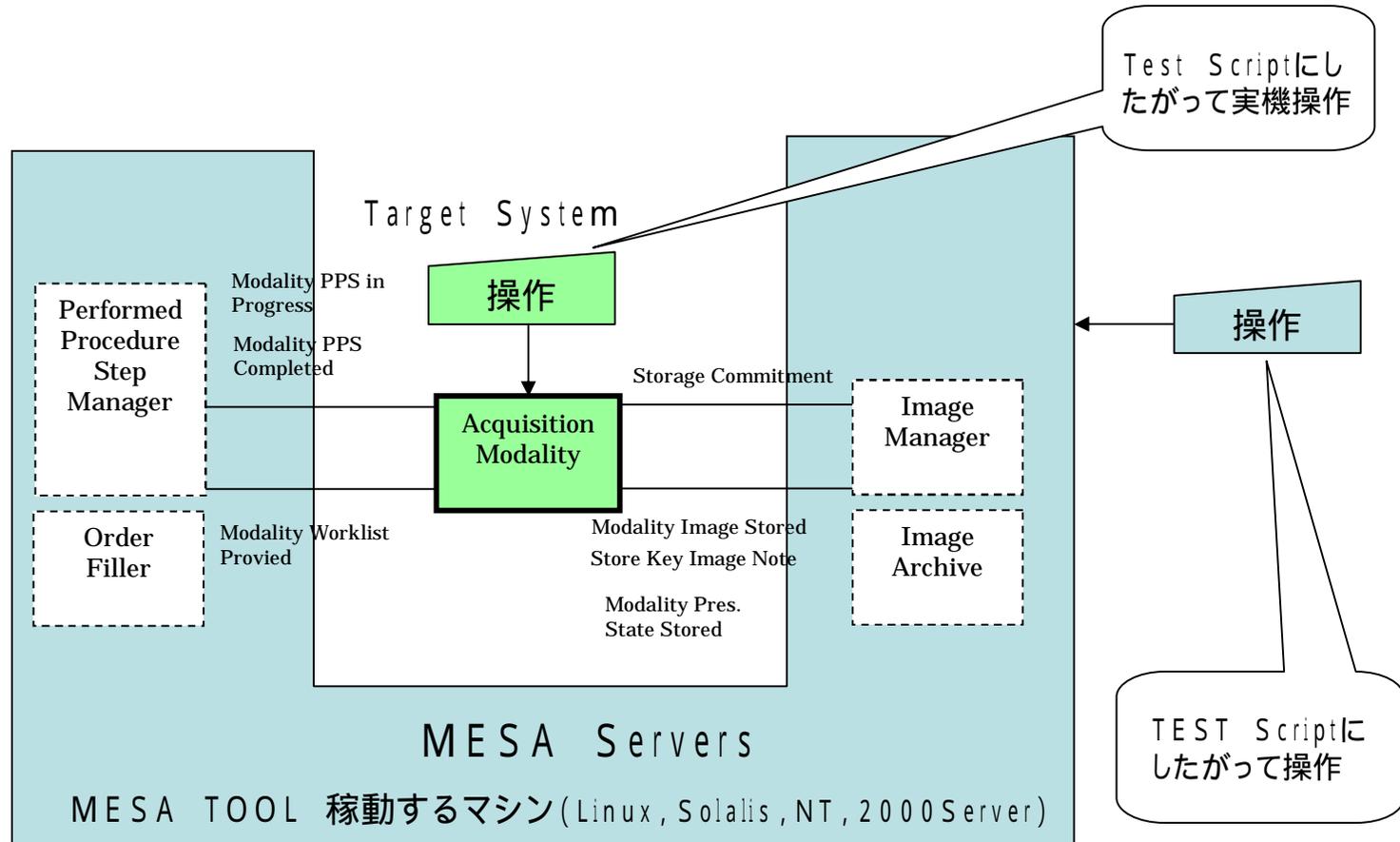
ファイル一覧 サムネイル一覧 サムネイル詳細

名前 ▲	サイズ	種類	更新日時
mesa_8.5_J_RHLX9_050128.tar.gz	141,796KB	application/x-gzip	2005/10/05 11:47
日本語版メサツールの登録操作方法lin.doc	185KB	application/msword	2005/10/05 11:47
日本語版事前接続試験用テスト仕様書.doc	410KB	application/msword	2005/10/05 11:47
英語版メサツールの登録操作方法lin.doc	180KB	application/msword	2005/10/05 11:47
英語版メサツールの登録操作方法win.doc	169KB	application/msword	2005/10/05 11:47

インターネット

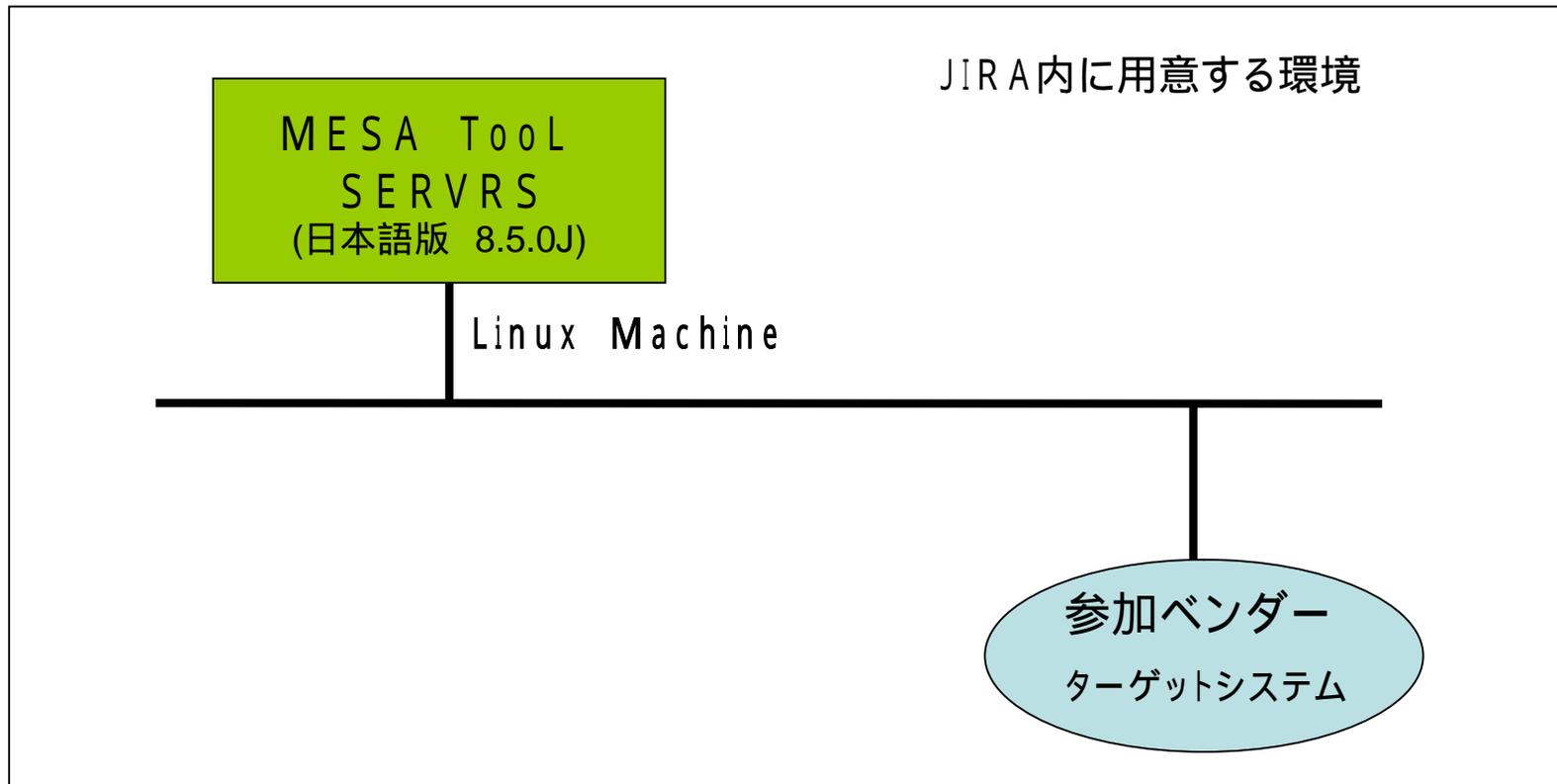
• いづれもVersion 8.5のもので、英語版は参考として詳細は最新英文版を参照されたい。

MESAツールの動作と動作環境



日本語版MESA TESTツール環境

- LINUX環境が用意できない参加者の場合は、特定期間JIRA事務所にSERVERを用意し利用していただく(昨年度は要請の実績 0)。



テスト結果

- MESAテスト結果提出物:
アクター/テストスクリプト(番号)ごとにEVALの結果ファイル(grade_xxx.txt)
 <会社名>_<System名>_<actor名>_grade_<TestNo>.txt
完了しなくても期日までには最低合否結果(未実施も含む)は提出してください
(テストによっては出力ファイルのない場合があるがそのときはファイルの提出不要です。)
- 日本仕様チェックリスト:
チェックリストに結果を記入の上エクセルファイルを提出
 <会社名>_<System名>_チェックリスト.xls
- 結果提出最終期日:
 2005年1月9日(月曜日)午前中
- 送付先: yoshiwatan@syd.odn.ne.jp
- 提出System別テスト結果表(Requirements/Results)
 CONNECTATHON当日までに作成し組み合わせの参考とする。

今後の予定

- 最新版リリース(英語のみ対応): 済み
- 日本語対応MESAツール(8.5.0J LINUX版のみ): 済み
日本語版MESATESTツール環境要望があれば12月19日頃
- MESAテスト / 日本仕様チェックリスト結果提出最終期日:
2005年1月9日午前中
- IHE-J 2005 CONNECTATHON:
2005年1月30日 ~ 2月3日
- MESAツール自体の質問および海外との連絡の窓口
yoshiwatan@syd.odn.ne.jp